

# 【5/31(日)盛岡】戸塚純貴・高木美帆・渡辺裕太が 「チャグチャグいわてPRプロジェクト2026」メインイベントに 登壇決定！一般申込み受付中

子どもPR体験・地元トーク・ピッチコンテスト。盛岡キオクシアアイーナで開催、参加無料



プレスリリース配信サービス「PR TIMES」等を運営する株式会社 PR TIMES（東京都港区、代表取締役：山口拓己、東証プライム・名証プレミア：3922）は、2026年5月31日（日）にキオクシアアイーナ（岩手県盛岡市盛岡駅西通1-7-1）で開催する「チャグチャグいわてPRプロジェクト2026」メインイベントに、盛岡市出身の俳優・戸塚純貴さん、スピードスケート五輪金メダリスト・高木美帆さん、岩手でも活躍中の俳優／タレント・渡辺裕太さんの登壇が決定したことをお知らせいたします。

イベントの始まりは、渡辺裕太さんが特別ゲスト記者として参加する、県内の小学生が「子どもいわてPR大使」となるワークショップ。午後は、戸塚純貴さんによる単独トークセッション「ただいま、岩手。」を開催。そして夕方には、スタートアップによるピッチコンテストの特別ゲストとして、高木美帆さんをお迎えします。参加無料、各プログラムへのお申し込みは下記フォームより受け付けています。

「チャグチャグいわてPRプロジェクト2026」は、PR TIMESと当社が公認する「プレスリリースエバンジェリスト」の有志らが、岩手県の企業や大学と連携し、県内の事業者や子どもたちの情報発信力の向上に挑む実証プロジェクトです。

申込フォーム：<https://tayori.com/f/iwatepr20260531>

## 当日のプログラム

### 【1】「子どもいわてPR大使体験」

特別ゲスト記者 渡辺裕太さん（13:00～13:50 登場）／プログラム全体は 11:00～14:00

小学生の子どもたちが「子どもいわてPR大使」となって地元企業のブースを取材。その場で自分の言葉でプレスリリースを書き上げる体験型ワークショップです。完成したシートは会場に掲示され、PR大使任命証書が授与されます。子どもたちが岩手の自慢を自ら発見し、考え、自分の言葉で発信する経験を通じて、岩手の未来を担う世代の発信力と地元への愛着を育むことを目指します。

13:00～13:50の50分間、俳優・タレントの渡辺裕太さんが「特別ゲスト記者」として会場に登場します。日本テレビ『news every.』中継リポーター、テレビ岩手『5きげんテレビ』金曜キャスターとして活躍する渡辺さんが、子どもたちと一緒に会場を回り、取材のお手本を見せたり、頑張る子どもたちに声をかけたりと、ともに楽しい時間を過ごします。◆プログラム詳細：<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000001659.000000112.html>

開催時間：11:00～14:00（受付随時、人が集まり次第 順次・並行で開始）

対象：岩手県在住の小学生（保護者同伴必須）

定員：約60名（先着順）

参加費：無料／事前申込優先・当日参加可

参加特典：PR大使バインダー、PR大使任命たすき、PR大使任命証書

事前申込：<https://tayori.com/f/iwatepr20260531>



### 渡辺裕太さん

1989 年生まれ、東京都出身の俳優・タレント。明るく親しみやすいキャラクターで、舞台・ドラマ・映画・情報番組など幅広く活動している。料理やスポーツを得意とし、野菜ソムリエの資格も持つ。日本テレビ「news every.」中継リポーター、「所さんの目がテン!」実験プレゼンター、テレビ岩手「5 きげんテレビ」金曜キャスター、NHK「やさいの時間」などに出演。テレビ岩手で出演を通じて、岩手の視聴者にも広く親しまれている。

#### 【渡辺裕太さんからのコメント】

こんにちは渡辺裕太です。僕は東京に住んでいますが、毎週岩手を訪れていて岩手の食や文化、地元の人たちと触れ合う事で、外から見た岩手と、中で感じる岩手、違った視点があります。自分自身 PR は苦戦することもあります。色んな視点を持つ事で発想も広がりますし、今回も僕なりの岩手 PR ができたらと思います！

## 【2】 単独トークセッション「ただいま、岩手。」

### 戸塚純貴さん（14:00～14:40）

岩手県盛岡市出身の俳優・戸塚純貴さんによる、ふるさと岩手で凱旋トークセッションです。岩手で生まれ育ち、俳優として幅広いジャンルで活躍する戸塚さん。2022 年からは三陸・常磐の海の幸を使った“うみのうまい”水産加工品を伝えるテレビ CM に「うみうまキャプテン」として登場しているほか、2026 年 4 月からは朝の人気情報番組にパーソナリティー／リポーターとして出演中で、PR や情報発信の現場でも自身の表現を全国に届けています。

ふるさとの海のこと、岩手で過ごした日々のこと、岩手を舞台にした作品のこと、ありのままに語ります。まっすぐな戸塚さんの言葉に、自分の中の「岩手」が重なるひととき。ご家族で、ご友人と、あるいはお一人で、ふるさとへの想いをゆっくり味わっていただける 40 分です。セッションの最後には、客席からの質問コーナーも。戸塚さんに聞いてみたいことを、下記のボタンから事前にお寄せください（抽選で 3～5 問お答えいただきます）。



### 戸塚純貴さん

1992 年、岩手県生まれ。2011 年俳優デビュー。『虎に翼』、『だが、情熱はある』、『もしもこの世が舞台なら、楽屋はどこにあるのだろう』、『良いこと悪いこと』、映画『スオミの話しよう』、など出演。4 月から ZIP! 水曜パーソナリティに。映画『SAKAMOTO DAYS』が公開中。10 月からは舞台「二階堂朝陽は助けに来る」に出演。

#### 【戸塚純貴さんからのコメント】

うみうまキャプテンの戸塚純貴です。大好きな三陸・常磐の海の幸を身近に親しんで、多くの方に知っていただけるように岩手県の魅力をたくさんお伝えしていきたいと思っています。

## 【3】「10 年後のプレスリリースコンテスト」

### 特別ゲストトークセッション 高木美帆さん（16:20～17:00 登場）／プログラム全体は 15:00～17:30

全国のスタートアップが「2036 年に目指す自社の姿」をプレスリリースにし、岩手から発信するピッチコンテスト「Future Pressrelease from IWATE」。未来のビジネスを描く起業家たちの姿を、間近で観覧できます。

プログラムの中盤には、特別ゲストトークセッション「等身大を受け入れる～引退・高木美帆が語る、飾らない自分の届け方～」として、2026 年 4 月に現役引退を表明したばかりの五輪金メダリスト・高木美帆さんをお迎えします。スケートという競技を通じて世界の舞台に立ち続けてきた高木さんは、トップアスリートとして「自分の言葉でビジョンを語る力」を体現してきた一人です。現役時代から発信してきた言葉の力、そして引退会見で多くの人の心を動かした「飾らない情報発信」のあり方——10 年後の自社の姿を言葉にしようとしているあなたへ。そして、新しい一歩を踏み出すすべての人へ。どう伝えるか、誰に届けるか、なぜ発信するのか。高木さんの言葉が、そのヒントやエールになる時間です。 ◆プログラム詳細：<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000001652.000000112.html>



### 高木美帆さん

1994 年 5 月 22 日、北海道中川郡幕別町生まれ。5 歳からスピードスケートを始め、15 歳で 2010 年バンクーバー冬季オリンピック日本代表に初選出。2018 年平昌大会では女子団体パシュート金メダル、1500m 銀メダル、1000m 銅メダルを獲得し、同年には世界オールラウンド選手権で日本人初の総合優勝を果たした。2022 年北京大会では 1000m 金メダルを含む 4 個のメダルを獲得し、冬季五輪 1 大会で 4 メダルを獲得した初の日本選手となる。2026 年ミラノ・コルティナ大会でも 3 個の銅メダルを獲得し、日本女子最多となる五輪通算 10 個メダルを獲得。1500m の世界記録保持者で、紫綬褒章、JOC スポーツ賞最優秀賞、第 71 回日本スポーツ賞大賞など受賞歴も多数。2026 年 4 月に現役引退。

#### 【高木美帆さんからのコメント】

岩手県盛岡市にある屋外スピードスケートリンクでは、私自身一度大会に出場しており、思い出深い土地でもあります。また情報発信において、幼い頃から気を付けていたことを取り上げていただき、嬉しく思うと共に、ぜひ何かお力になればと思い参加をすることに決めました。SNS の普及が進む中、私の情報発信に対する思いをお伝えできればと思っています。

## プロジェクトに参加した中小企業のパネル展示、地元企業のブース出展も

「チャグチャグいわて PR プロジェクト 2026」中小企業支援部門で伴走した企業の事業紹介や成果報告を、会場内の巨大パネルに展示いたします。また、同内容はプロジェクトの特設サイトでも公開予定です。（当初の発表ではステージでの発表会を予定していましたが、変更となりましたことをご報告いたします。）

◆「中小企業支援部門」詳細：<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000001651.000000112.html>

また、特設ブースには、お菓子・伝統工芸・水産物・地域サービスなど、岩手の中小企業 15 社ほどが出展予定です。魅力ある地元企業との新たな出会いや、地元発の取り組みに改めて間近で触れる機会としていただければ幸いです。

イベントは入場無料、事前申込優先・当日参加可能です。お申し込みは下記フォームより受付中です。

申込フォーム：<https://tayori.com/f/iwatepr20260531>

## イベント概要

日時：2026年5月31日（日）

会場：キオクシアアイーナ7階アイーナホール

住所：岩手県盛岡市盛岡駅西通 1-7-11

参加費：無料

主催：PR TIMES 公認プレスリリースエバンジェリスト

協力：株式会社 PR TIMES

後援：岩手県／スパークル株式会社

### タイムスケジュール（予定）

	プログラム
11:00	開場
12:00～14:00	【1】子どもいわて PR 大使体験／地元企業の出展ブース (13:00～ 渡辺裕太さん特別ゲスト記者として登場)
14:00～14:40	【2】戸塚純貴さん単独トークセッション「ただいま、岩手。」
15:00～17:30	【3】10年後のプレスリリースコンテスト (16:20～ 高木美帆さん特別ゲストトークセッション)
17:30	イベント終了

### わんこきょうだい



©わんこきょうだい

### わんこきょうだいも来場します！

当日は、岩手県の PR キャラクター「わんこきょうだい」も応援に駆け付け、イベントを盛り上げます！フォトブースでの記念撮影もできますので、ぜひご家族そろってお越しくださいませ。

（「とふっち」は当日別のお仕事に行っています）

## チャグチャグいわて PR プロジェクトについて

PR TIMES が日本全国のビジネスパーソン 4,839 名を対象に実施した調査（2025年9～10月）では、「プレスリリースを知らない」と回答した割合が岩手県で最大となり（47 都道府県中最下位）、大都市圏と地方の情報発信力に大きな格差があることが明らかになりました。そこで、ファンづくりの有力な手法にもかかわらず活用の格差が顕著な「プレスリリース」をキーワードに、スタートアップ（新興企業）向けのコンテストや、中小企業を対象にした伴走型支援を展開。さらに学生・子ども向けのワークショップまで産学連携で一体的に繰り広げ、誰もが価値ある情報を伝えられる「PR の民主化」に挑戦、岩手から「発信格差ゼロ」を目指す実証プロジェクトです。各プログラムの参加費は無料です。

◆公式サイト：<https://prtimes.jp/pressrelease-evangelist/chaguchagu-iwatepr/>

### ■ 本件に関するお問い合わせ

チャグチャグいわて PR プロジェクト 2026 事務局

メールアドレス：[chaguchagu-iwatepr@prtimes.co.jp](mailto:chaguchagu-iwatepr@prtimes.co.jp)

電話番号：03-6625-4887（株式会社 PR TIMES 担当：今井、杉本）

## 株式会社 PR TIMES について

### 【株式会社 PR TIMES 会社概要】

ミッション：行動者発の情報が、人の心を揺さぶる時代へ

会社名：株式会社 PR TIMES（東証プライム、名証プレミア 証券コード：3922）

所在地：東京都港区赤坂 1-11-44 赤坂インターシティ 8F

設立：2005年12月

代表取締役：山口 拓己

事業内容：- プレスリリース配信サービス「PR TIMES」 (<https://prtimes.jp/>) の運営  
- ストーリー配信サービス「PR TIMES STORY」 (<https://prtimes.jp/story/>) の運営  
- クライアントとメディアのパートナーとして広報・PR支援の実施  
- 動画 PR サービス「PR TIMES TV」 (<https://prtimes.jp/tv/>) の運営  
- アート特化型オンライン PR プラットフォーム「MARPH」 (<https://marph.com/>) の運営  
- カスタマーサポートツール「Tayori」 (<https://tayori.com/>) の運営  
- タスク・プロジェクト管理ツール「Jooto」 (<https://www.jooto.com/>) の運営  
- 広報 PR のナレッジを届けるメディア「PR TIMES MAGAZINE」 (<https://prtimes.jp/magazine/>) の運営  
- プレスリリース専用エディター「PR Editor」 (<https://preditor.prtimes.com/app/>) の運営  
- Web ニュースメディア運営、等

URL：<https://prtimes.co.jp/>